

文京区アカデミー推進協議会 | 第2回文化芸術分科会 ワークショップの進め方

■今回の目的

新しい計画における方向性・重視したいポイントについて意見を出し合う

■考え方

- ・区民目線の課題(第1回分科会のまとめ)から考える
- ・国・東京都の法令や計画を参考にして考える
- ・前年度アンケートの結果から考える
- ・具体的な事業でも、方向性・ポイントのような漠としたアイデアでもOK

■ワークショップの進め方

前提: 前回のグループで引き続きワークショップをする

1) 前回のワークショップのふり返し: 18時40分～19時

- ・前回のポストイットを整理して、グループ化する(作業:15分)
- ・グループ毎にまとめられた意見を発表する(レビュー:5分)
⇒ 区民目線の課題としてまとめる

2) 水越先生よりコメント: 19時～19時10分

3) 後半のワークショップのための情報提供: 19時15分～19時30分

- ・文化芸術振興法、劇場法、東京都文化ビジョンについて解説(創建)
- ・前年度のアンケート(文芸部分)の施策に係る部分を解説(創建)
⇒新しい計画を考える際の参考情報として聞いていただく

4) 方向性や重視するポイントの意見出し: 19時30分～20時20分

- ・新しい計画の方向性・ポイントをポストイットに書いて貼り出す(作業1:15分)
※具体的な事業で書いても、漠としたアイデアでもOK
※具体的な事業は黄色ポストイット、それ以外は青ポストイットに書いていただく
- ・もうひとつのグループのテーブルに移動し、出された意見の説明を聞く(中間レビュー:10分)
※できれば委員の質問を受けて逐一応答するスタイルをとりたい
- ・元のグループにもどり、さらにポストイットに書き出す(作業2:10分)
- ・各グループでポストイットを整理して、共通する方向性・ポイントを見出す(作業3:10分)
- ・グループ毎にまとめられた意見を発表する(最終レビュー:5分)

⇒ ポストイットを整理してグループ化することで、新しい計画の方向性のタネを見つける

5) 水越先生より総評ほか: 20時20分～20時30分

■役割分担

- ・全体の進行: 水越先生
- ・ファシリテーション: 創建